

季刊せいてん no.118

●浄土真宗聖典の学習誌●

特集 知られざる 親鸞聖人渾身の書
『西方指南抄』ガイド



真宗〈悪人〉伝／唯善(上) 幸せってなんだろう／ちょい悪がなぜモテる？
『歎異抄』／第八条 「正信偈」／道綽禅師② もう1人の「親鸞」／ご出家

NO.118

季刊

せいてん

2017.3.1(春の号)

特集

- 知られざる 親鸞聖人渾身の書『西方指南抄』ガイド
「現存最古、親鸞真筆」「八十年代半ば、驚異の筆力」…… 3・4
「読みどころダイジェスト」ほか …………… 44

はじめの一步Ⅰ

- 真宗〈悪人〉伝⑦
唯善(上) …………… 井上見淳 9

はじめの一步Ⅱ **新連載**

- 幸せってなんだろう—悪人正機の倫理学①
ちょい悪がなぜモテるのか? …………… 藤丸智雄 16

聖典セミナー

- 『歎異抄』⑨ 第八条 一念仏は非行非善 …………… 矢田了章 22

せいてん誌上講演

- 「正信偈」⑱ 道綽禅師(2) 救われない理由 …………… 梯 實圓 30

もう1人の「親鸞」 **新連載**

- 「親鸞聖人ご出家の物語」 …………… 黒田義道 40

ジョード・シンシュー・アイズブレイク ⑦

- 「Welcome to the Hongwanji!」 …… タカシ・ミヤジ 54

聖典こぼれ話 ⑦

- 「聖典“古慕例”話」 …………… 東光直也 55

法語随想 悲しみとともに **新連載**

- 「阿弥陀如来の本願はかならず救うまかせよと…」 …… 溪 宏道 56

読者のページ せいてん質問箱 ⑤

- 『御文章』の文体はちょっと変? …………… 能美潤史 58

人ひとみな いろ、という **新連載**

- 「黄色の葉っぱ」 …………… とよだまりさ 63

お寺はいま 大阪府南河内郡・観念寺

- お寺の出前 …………… 64

西の空 心に響くことば

- 小さな花 …………… 榎本栄一 67

文中写真／編集室

お読みになる前に…文中に(〇〇頁)とあるのは『註釈版聖典(第二版)』、(七祖〇〇頁)とあるのは『註釈版聖典 七祖篇』のページ数を指しています。

特集

知られざる 親鸞聖人渾身の書 『西方指南抄』ガイド



『西方指南抄』は、法然聖人の法語や伝記、お手紙などを集めた書物(遺文集)で、親鸞聖人が八十四〜八十五歳のときに書写された真筆本(全六巻)が現存しています。親鸞聖人の直接のご著作ではないということもあり、『教行信証』や『三帖和讃』に比べてあまり知られていませんが、質・量、その他さまざまな面で、実は最重要の聖典のひとつなのです。

『西方指南抄』が織りなすお念仏の道を、一緒にたどってゆきましょう。

特集目次

現存最古、親鸞真筆……………	p3
八十年代半ば、驚異の筆力……………	p4
『西方指南抄』の構成……………	p6
〈年表〉法然聖人のお姿をとともに仰いで……………	p44
法然聖人のご説法が本になりました……………	p46
読みどころダイジェスト……………	p48
『西方指南抄』が全部読める!……………	p52
新刊『浄土真宗聖典全書』三宗祖篇下……………	p52

※『西方指南抄』の頁数は三月刊行予定の『浄土真宗聖典全書』三宗祖篇下のもを示しています。

現存最古、親鸞真筆

法然聖人の遺文集のうち成立が最も古いものとしては、法然聖人が往生されて二十九年後の仁治二（一二四二）年に、聖人の高弟であった勢観房源智の門弟らによって編集されたと考えられる醍醐本『法然上人伝記』があります。ただし、現存しているのは原本や古写本ではなく、江戸時代初期の写本です。

また、浄土宗三条派の道光了慧が文永十一（一二七四）年から順次編集した『黒谷上人語灯録』は、『漢語灯録』『和語灯録』などからなり、法然聖人遺文集の代表格として広く知られています。現存最古の本は、元亨元（一二三二）年の『和語灯録』『拾遺和語灯録』の版本です。

一方『西方指南抄』は、康元元（一二五六）年から翌年の正嘉元（一二五七）年にかけて親鸞聖人が、上中下巻をそれぞれ本巻・末巻に分けた全六巻として書写されました。特筆すべきは、その親鸞聖人真筆本全六巻が現存していることです。現存す

る最古の法然聖人遺文集、しかもそれは直弟・親鸞聖人の真筆ということで、浄土宗・浄土真宗の枠を超えた重要な史料なのです。

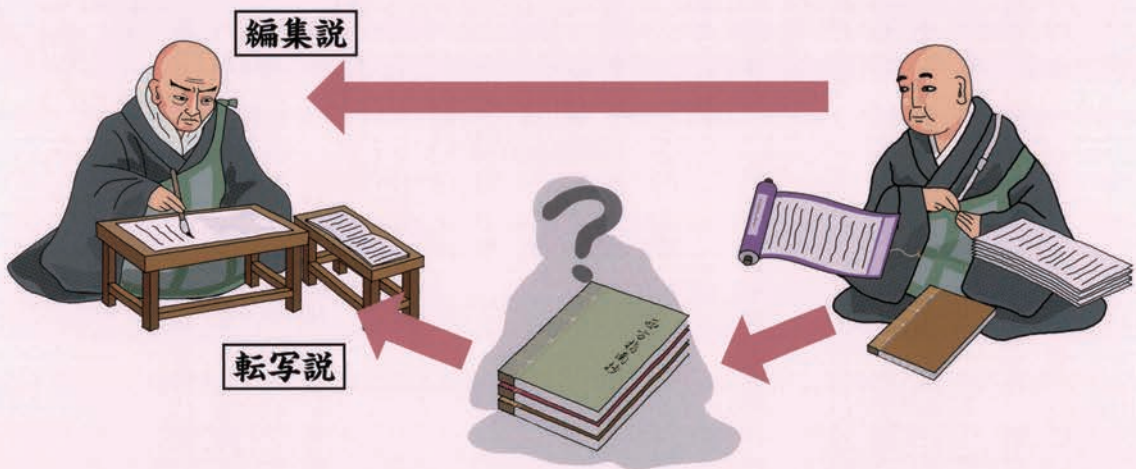
◆ 『西方指南抄』という題は、法然聖人『選択集』の、『善導の『観経の疏』はこれ西方の指南』（七祖二九一頁とのお示し）によるといわれています。

◆ 本書の成立については、大きく二つの説があります。

一つは親鸞聖人編集説。親鸞聖人が、法然聖人の法語・伝記・お手紙などのさまざまな遺文を集められ、聖人ご自身の基準で編集して書写されたという説です。

もう一つは親鸞聖人転写説。他の人が編集した『西方指南抄』がすでに存在しており（現存はせず）、その本を親鸞聖人が転写されたという説です。また、転写ではあるけれども、そのままではなく、聖人が独自の変更を加えられたという説もあります。

各説のいずれも定説には至っており、今後の研究が期待されています。



季刊せいてん

バックナンバーのご案内 (在庫分)

115号(夏の号) 2016年6月1日

- はじめの一步I
真宗(悪人)伝④(井上見淳)
「熊谷直実」
- はじめの一步II
「物語」で読み解く仏教⑩(野呂靖)
「植物と成仏 その二」
- 聖典セミナー
「歎異抄」⑥(矢田了章)
「第五条」
- せいてん誌上講演
「正信偈」⑭(栲實圓)
「曇鸞大師(1)大乘仏教の極致」
- 和讃で学ぶ浄土真宗⑥
「信心」(佐々木隆晃)



表紙●特集「しなやかにつなげる仏事」より



表紙●特集「仏教説話」②より

- はじめの一步I
戦国時代の本願寺③(金龍静)
「顕如上人と本願寺」
- はじめの一步II
「物語」で読み解く仏教⑤(野呂靖)
「六道之沙汰」
- 聖典セミナー
「歎異抄」①(矢田了章)
「前序」
- せいてん誌上講演
「正信偈」⑨(栲實圓)
「お念仏の道を伝えた高僧たち」
- 和讃で学ぶ浄土真宗①
「人間のすがた」(佐々木隆晃)

110号(春の号) 2015年3月1日

116号(秋の号) 2016年9月1日

- はじめの一步I
真宗(悪人)伝⑤(井上見淳)
「慈信房善鸞(上)」
- はじめの一步II
「物語」で読み解く仏教⑪(野呂靖)
「一生不犯 その一」
- 聖典セミナー
「歎異抄」⑦(矢田了章)
「第六条一弟子一人もたず」
- せいてん誌上講演
「正信偈」⑮(栲實圓)
「曇鸞大師(2)他力のころろ」
- 和讃で学ぶ浄土真宗⑦
「念仏者の利益」(佐々木隆晃)



表紙●特集「伝統とその由来」より



表紙●特集「お仏華を知ろう」より

- はじめの一步I
戦国時代の本願寺(終)(金龍静)
「顕如上人と本願寺」
- はじめの一步II
「物語」で読み解く仏教⑥(野呂靖)
「妖怪と仏教」
- 聖典セミナー
「歎異抄」②(矢田了章)
「第一条」
- せいてん誌上講演
「正信偈」⑩(栲實圓)
「龍樹菩薩(1)大乘の巨人」
- 和讃で学ぶ浄土真宗②
「阿弥陀仏」(佐々木隆晃)

111号(夏の号) 2015年6月1日

●これまでの主な特集記事●

- No.100……100号記念 勤学和上に聞く
①聖教の真実性と布教伝道について 栲實圓
②聖典編纂事業と「季刊せいてん」
徳永一道・内藤知康・佐々木恵精
- No.102……飛雲閣と聚楽第一聚落第の遺構か否か
- No.109・110……仏教説話と譬喩に学ぶ①②
- No.111……お仏華を知ろう
- No.112・113……せいてん流「仏弟子」入門①②
- No.114……親鸞聖人の筆跡

*「季刊せいてん」誌のバックナンバーは部数に限りがございますので、品切れの場合はご容赦願います。

お申し込み・お問い合わせは
本願寺出版社

☎ 0120-464-583
FAX 075-341-7753

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル
1冊700円(税・送料込)

商品に払込取扱票を同梱しますので、郵便局もしくはコンビニエンスストアで料金を払い込みください。

◆『季刊せいてん』バックナンバーのご案内(在庫分)



表紙●特集「せいてん流(仏弟子)入門」①より

- はじめの一步I
真宗(悪人)伝①(井上見淳)
「下間蓮崇」
- はじめの一步II
「物語」で読み解く仏教⑦(野呂靖)
「妖怪と仏教 その二」
- 聖典セミナー
「歎異抄」③(矢田了章)
「第二条」
- せいてん誌上講演
「正信偈」⑪(栲實圓)
「龍樹菩薩(2)易行道の生き方」
- 和讃で学ぶ浄土真宗③
「仏の願い(本願)」(佐々木隆晃)

112号(秋の号) 2015年9月1日



表紙●特集「親鸞聖人の筆跡」より

- はじめの一步I
真宗(悪人)伝③(井上見淳)
「智洞」(下)
- はじめの一步II
「物語」で読み解く仏教⑨(野呂靖)
「植物と成仏 その一」
- 聖典セミナー
「歎異抄」⑤(矢田了章)
「第四条」
- せいてん誌上講演
「正信偈」⑬(栲實圓)
「天親菩薩(2)一心の功德」
- 和讃で学ぶ浄土真宗⑤
「南無阿弥陀仏(名号)」(佐々木隆晃)

114号(春の号) 2016年3月1日

季刊せいてん 定期購読のご案内

*本誌を毎号入手していただくために定期購読をお勧めします。

●年間購読料 2,800円 (税・送料込み)

▲年4回 (3・6・9・12の各月) 発行

*1部からでもお求めになれます。

●1部 700円 (税・送料込み)

※同じ号を一括して多部数お申し込みいただいた場合には、
部数割引させていただきます。(10部以上10%・50部以上20%)

・お申し込み・お問い合わせは↓・

本願寺出版社  0120-464-583 FAX 075-341-7753
よむよ ごわさん

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル <http://hongwanji-shuppan.com/>

編 集 後 記

◆今号から新たに4名の先生がたが執筆陣に加わってくださいました。今後新たな先生がたにも「講座 著者と学ぶ『季刊せいてん』」にご登場いただきたいと考えています。どうぞご期待ください。(D)

◆親鸞聖人は残された真筆の数が非常に多いことで知られています。特集でご紹介した『浄土真宗聖典全書』「宗祖篇下」と既刊の「宗祖篇上」を合わせると、数多い聖人の真筆の内容が網羅できるようになっています。親鸞聖人が直接お書きになったものを通して学ぶことができます。ありがたいですね。(K)

◆今号の表紙は、西方を指し示す善導大師・法然聖人・親鸞聖人です。親鸞聖人が書写し伝えてくださった法然聖人の遺文集『西方指南抄』、その題は法然聖

人が善導大師の『観経疏』を「西方の指南」と表現されたことに基づいている、という関係をイラストにしてみました。このたびは親鸞聖人のお導きによって、法然聖人の説かれたお念仏の豊かな宗教性に触れさせていきたいと思います。(N)

◆「お寺はいま」の記事では、書き尽くすことができませんでしたが、宮本住職に、病院・福祉施設・企業・学校など各方面から紙芝居上演の依頼がある背景には、人間関係の問題があるようです。

例えば、企業での研修会では、人間関係を円滑にするために、紙芝居の物語を題材にして、ワークショップを行い意見交換をしています。宮本住職の紙芝居には、人の心のフタをあける力があるようです。(Y)

投稿募集

◆本誌に対するご感想やご意見、聖典講座についてのご質問など、ふるってご投稿ください。皆様からのお便りをお待ちしております。
◆あて先は、「〒600-8349 京都市下京区堺町92番地 浄土真宗本願寺派伝道第3本部 総合研究所 季刊せいてん編集室」とご明記ください。◆お送りいただきました原稿はお返しできません。◆掲載分には記念品をお送りいたします。

季刊せいてん

NO.118 平成29(2017)年3月1日発行

編集 浄土真宗本願寺派

総合研究所

〒600-8349

京都市下京区堺町92番地

発行 本願寺出版社

(浄土真宗本願寺派)

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル

本願寺門前町60番地

電話 075-371-4171